

ふれあい 第148号

発行:平成31年3月20日



東自治振興区だより

●発行／庄原市東自治振興区 ●編集／東自治振興区編集委員会 TEL 0824-72-2854
●【ホームページ】<http://higashijichi.web.fc2.com/> ●印刷／平和印刷株



地域発見!

講演会

—笑顔のあつまる地域発見!!—

2月9日、社会福祉部と女性部共催による「地域発見講演会」を行いました。子どもたちは小雪舞う天候をもろともせず、長縄とびや竹ぼっくり、砂鉄あそびに歓声が上がります。「おーい！焼けたぞー」と焚火で暖をとるコーナーからは、おいしそうな香りと共に焼き芋が届けられます。室内の「雛人形の折り紙」や「滯空飛行機の折り紙」コーナーでは、大人も子どもも夢中!!「孫へのおみやげ！孫に教えてやりたい！」と言いながらも思わず童心に帰る一時でした。

おもてなしの昼食時には、まごころカレーや鯉こく、鯉のから揚げや刺身、仕上げはぜんざいで舌鼓。「めっちゃウマー！」と若者の声に女性部の顔がほころびました。

午後からの大型歴史かるた大会は、東地区の名所、名跡の絵札とりです。「アーチ知っとるー！行ったことあるー！」と本気で競う子どもたちの姿に、思わず大人も一心同体で息を呑みました。

最後のサンドアート鑑賞は、170名を超える参加者が一堂に集い、砂を使って絵を描きながら次々と物語が展開するという素朴で神秘的な世界に、みんな吸い込まれていきました。

画面の最後に描き出された「笑顔のあつまる地域発見!!」という応援メッセージは、私たちの今後の活動を明確にしてくれるものがありました。

(社会福祉部・女性部)

地域発見! 講演会

会場風景

開会式



折り紙



長縄跳び



紙飛行機



砂鉄遊び



サンドアート





竹馬



竹ぽっくり

調理風景



食事風景



新春囲碁大会成績

－囲碁同好会－

2月27日、第21回新春囲碁大会を参加者12名で開催しました。
結果は次の通りでした。

A組

- 1位 中畠 正昭
- 2位 宮脇 孝好
- 3位 宅川 昭典

B組

- 1位 石丸 博章
- 2位 上藤 聰
- 3位 石井 奎吉



～東地域ひだまり広場～

牛乳パックで六角椅子を作りました

2月21日(木)、地域の皆さんのご協力の下、東自治振興センターで東地域ひだまり広場を行いました。

当日は9組(地域から5組)の参加の中、みんなで子ども達を気に留めながら椅子が完成し、その後は子どもが選んだ絵本の読み聞かせをして頂きました。穏やかな口調の中での読み聞かせは何より温かいものがあり懐かしい雰囲気を感じました。有難うございました。

庄原子育て支援センター



《味噌作り》

女性部

今年の味噌作りは34名、36樽を作りました。少しづつ初めての方も増えつつ和やかに、楽しく作りました。「休憩しましょう」と言ってもみんなで作れば楽しすぎてついつい作業の手が止まりません。日付を間違えて早めに豆を煮てしまった人、豆を煮る日に水浸ししてなかった事に気付いて焦った人、様々なエピソードがありましたが、大丈夫です。皆さんとした味噌が出来ました。色々な経験や体験談を聞きながら柔軟に対応して行けます。参加された皆さんありがとうございました。美味しい味噌の出来上がりが楽しみです。



タグラグビー全国大会結果報告

東小学校の小学生5名が2月16日17日に東京都調布市で行われた「サントリーカップ第15回全国小学生タグラグビー選手権大会」に参加し3勝2敗でベスト16に入りました。

また表彰式では、会場での子供たちの挨拶や態度、試合中のフェアプレーや、監督コーチの態度などが総合的に素晴らしいチームに与えられる「石塚賞」という名誉ある賞を頂きました。

みなさんおつかれさまでした。

開催のお知らせ 東地区ふれあいウォーキング —東地区体育協会—

〈日 時〉平成31年4月14日(日)
午前9時30分～(雨天中止)
〈集合場所〉東自治振興センター
〈目的 地〉国営備北丘陵公園
〈申込み〉当日受付に申込んで下さい。

おくりもの

見舞い返し

七塚町 吉森 小夜子様

香典返し

三日市町 田邊 勝士様 (故妻 弘子様)

ご芳志ありがとうございました。
東自治振興区の活動資金として活用させていただきます。

編集後記

我が家には、この春中学生と高校生になる子がいます。新しい制服、新しい友達、新しい学校生活、期待に胸を膨らませてそれぞれ新一年生になるのを心待ちにしています。

そんな子たちをそばで見ていて「いいな～」と少し羨ましく思う今日この頃です。

できる事ならもう一度『青春』してみたいですね(笑) (編集委員)

食べ物の漢字



イタボガキ科の一枚貝。貝殻は不規則な形で左殻で岩についている。六月産卵、肉は灰色。雌雄同体で、同一の貝に雌の時代と雄の時代が交互に現れる。牡の字を当てるのは雄の時代ばかり見たからだろうか。食べ始めた歴史は古く、ローマ人が二千年以上前から養殖したことが伝えられる。名の由来は、殻から身を、かき落とすからとも、かき碎いてとるからとも、かき出して食べるからともいわれる。おいしいのは冬。広島産のものは有名。

振興区のうごき

- 3月28日 総務部会
- 4月 4日 役員会
- 4月 8日 編集委員会
- 4月18日 通常総会

東地区の人の動き

(H31.1.31) 【住民基本台帳登載人口】			
前月比			
人 口	3,823	+7	
男	1,845	+5	
女	1,978	+2	
世帯数	1,764	+3	